

平成 年 月 日

殿

住所 フリガナ 氏名	〒	—

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

定期の報告

自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法第18条に基づき、特定自動車の使用管理計画に関する定期の報告を次のとおり提出します。

特定事業者の氏名又は名称			
当県(都、府)における主たる事業場の所在地	〒	—	
使用する特定自動車の台数	台		
業種名		番号	
従業員数	人		
担当者氏名及び連絡先	所属・氏名		
	電話		
	FAX		
	Eメール		

事業場別の特定自動車の台数

平成 年 月 日現在

事業場コード			1	2	3	4	5
事業場の名称							
事業場の所在地							
事業場の連絡先							
従業員数							
種類	車両総重量	合計	台数	台数	台数	台数	台数
普通貨物自動車	1.7t以下						
	1.7t超～ 2.5t以下						
	2.5t超～ 3.5t以下						
	3.5t超						
小型貨物自動車	1.7t以下						
	1.7t超～ 2.5t以下						
	2.5t超～ 3.5t以下						
	3.5t超						
大型バス	1.7t以下						
	1.7t超～ 2.5t以下						
	2.5t超～ 3.5t以下						
	3.5t超						
マイクロバス	1.7t以下						
	1.7t超～ 2.5t以下						
	2.5t超～ 3.5t以下						
	3.5t超						
特種自動車	1.7t以下						
	1.7t超～ 2.5t以下						
	2.5t超～ 3.5t以下						
	3.5t超						
乗用自動車							
合計							
被牽引車							

事業場別の特定自動車の台数

平成 年 月 日現在

事業場コード							
事業場の名称							
事業場の所在地							
事業場の連絡先							
従業員数							
種類	車両総重量	合計	台数	台数	台数	台数	台数
普通貨物自動車	1.7t以下						
	1.7t超～ 2.5t以下						
	2.5t超～ 3.5t以下						
	3.5t超						
小型貨物自動車	1.7t以下						
	1.7t超～ 2.5t以下						
	2.5t超～ 3.5t以下						
	3.5t超						
大型バス	1.7t以下						
	1.7t超～ 2.5t以下						
	2.5t超～ 3.5t以下						
	3.5t超						
マイクロバス	1.7t以下						
	1.7t超～ 2.5t以下						
	2.5t超～ 3.5t以下						
	3.5t超						
特種自動車	1.7t以下						
	1.7t超～ 2.5t以下						
	2.5t超～ 3.5t以下						
	3.5t超						
乗用自動車							
合計							
被牽引車							

特定自動車NOx・PM排出量

		事業所合計		1台当たり平均	走行距離(1km) 当たり平均
NOx排出量(kg)	実績		実績		
	目標		前年度実績		
	達成率(%)		前年度比		
PM排出量(kg)	実績		実績		
	目標		前年度実績		
	達成率(%)		前年度比		
CO ₂ 排出量(t)	実績		実績		
	目標		前年度実績		
	達成率(%)		前年度比		

注)走行距離当たりの単位はNOx,PMは(g),CO2は(kg)。

車両毎の排出量

番号	事業場コード	ナンバープレート				初度登録年月	自動車の種別	型式	車両総重量(kg)	燃料種類	後付け装置		年間走行距離(km)	年間燃料給油量	排出係数			燃費	排出量				
		使用の本拠	分類番号	文字	指定番号						NOx・PM低減	PM低減			NOx	PM	CO ₂		NOx(kg)	PM(kg)	CO ₂ (t)		
1																							
2																							
3																							
4																							
5																							
6																							
7																							
8																							
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							
16																							
17																							
18																							
19																							
20																							
21																							
22																							
23																							
24																							
25																							

給油量の単位

ガソリン及び軽油(L),CNG(m3),LPG及びメタノール(kg),電気・燃料電池(kwh)

燃費の単位

ガソリン及び軽油(km/L),CNG(km/m3),LPG及びメタノール(km/kg),電気・燃料電池(km/kwh)

特定自動車NOx・PM排出量

車両毎の排出量

番号	事業場コード	ナンバープレート				初度登録年月	自動車の種別	型式	車両総重量(kg)	燃料種類	後付け装置		年間走行距離(km)	年間燃料給油量	排出係数			燃費	排出量			
		使用の本拠	分類番号	文字	指定番号						NOx・PM低減	PM低減			NOx	PM	CO ₂		NOx(kg)	PM(kg)	CO ₂ (t)	

給油量の単位
 ガソリン及び軽油(L),CNG (m³),LPG及びメタノール(kg),電気・燃料電池(kwh)
 燃費の単位
 ガソリン及び軽油(km/L),CNG (km/m³),LPG及びメタノール(km/kg),電気・燃料電池(km/kwh)

特定自動車代替状況、排出ガス低減装置装着状況

		計画作成時の台数 平成 年 3月31日 現在	平成 年度			平成 年度			平成 年度			平成 年度			合 計		
			減少台数	新規使用台数	合計	減少台数	新規使用台数	合計	減少台数	新規使用台数	合計	減少台数	新規使用台数	合計	減少台数	新規使用台数	保有台数 (年度末)
天然ガス																	
ハイブリッド																	
(ハイブリッド・LPG除く)	新・☆☆☆																
	新・☆☆☆☆																
	他																
(ハイブリッド軽油除く)	新長期																
	他	超低PM☆☆☆															
		超低PM☆☆☆ ☆															
電気																	
メタノール																	
燃料電池																	
合 計																	
うち低公害車の合計																	
うち排出ガス低減装置装着車の合計																	

注1) ・低公害車とは、天然ガス自動車、ハイブリッド自動車、ガソリン自動車又はLPG自動車のうち新☆☆☆以上の低排出ガス車の認定を受けているもの、ディーゼル自動車のうち新長期規制適合車、電気自動車、メタノール自動車、燃料電池自動車とする。

注2) ・排出ガス低減装置装着とは後付けした車両の台数とする。工場出荷段階で装着したものは含まない。

適正運転の実施等及び車両走行量の削減の実施状況

計画事項		実施項目	内 容
車両の有効利用の促進	適正運転の実施		エコドライブマニュアルの作成、配布
			エコドライブに関する教育、訓練の実施
			エコドライブの実施(空ぶかし、急発進・急加速運転等の削減等)
			アイドリングストップの徹底
			デジタル式運行記録計等の活用
			優良ドライバーの表彰
	車両の維持管理		その他
			日常点検・整備マニュアルの作成、配布 日常点検・整備に関する教育、訓練の実施 日々の始業点検・定期点検の完全実施 エアークリーナーの定期的な点検 運転日報の作成 その他
	共同輸配送の促進		物資の集荷、仕分け業務の共同化(積載効率、輸送効率の向上)
			配送業務の共同化(輸送距離、使用車両の削減) その他
帰り荷の確保		配送と集荷を1台で実施できるように工夫	
		その他	
ジャスト・イン・タイムサービスの改善		時間指定配送の回数の低減を要請	
		その他	
受注時間と配送時間のルール化		受注時間と配送時間の設定(ルール化)	
		緊急配送をできるだけ避ける(随時配送の廃止) その他	
検品の簡略化		検品のルーチン化による時間の短縮	
		その他	
道路混雑時の輸配送の見直し等		朝タラッシュ時の配送を昼間配送に振替	
		積載効率が低い土曜日、日曜日の車両使用の削減 その他	
商品の標準化等		積み合わせを容易にするため商品荷姿を標準化	
		その他	
モーダルシフトの推進		鉄道輸送の活用	
		海運の活用	
		その他	
公共交通機関の利用の促進		鉄道、バス等の公共交通機関の利用	
		自転車、徒歩による移動	
		マイカー通勤の禁止	
		カーシェアリングの導入 その他	
情報化の推進		車載端末、パソコンによる配車システムの導入・拡大	
		燃費等の記録管理	
		VICS搭載カーナビゲーションシステム等による渋滞回避	
		ETCの導入 その他	
物流施設の高度化、物流拠点の整備等		既存施設の機械化・自動化など	
		荷受け、仕分け業務の効率化のための物流拠点の整備	
		荷捌き場、駐停車場所、運転手控室などの整備	
		路上駐停車の自粛 その他	
その他		ISO14001の認証を取得	
		エコアクション21等の環境マネジメントシステムの認証を取得	
		グリーン経営認証の取得	
		環境報告書の作成	
		その他	

上記についての特記事項(独自の取組について記載してください)